

家庭学習の手引き

吉野町立吉野小学校

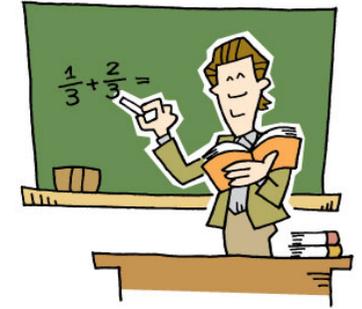
本校の教育目標

「こころ豊かで、活力に満ちた子どもの育成」

学校では、子どもたちの学力（生きる力）を向上させるために今年度の様々な教育活動を通して培っていきます。その1つとして「読み・書き・計算・聞く・話す」といった基礎となる力の定着とより良い学習習慣作りをめざして、この「家庭学習の手引き」を作成しました。今年度もより一層家庭や地域と連携して、学校での学習の充実と共に、家庭学習の習慣化を図っていきたく思っています。子どもたちにより良い学習習慣を身につけていくために、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

家庭学習のねらい

- 自分から学習に取り組む態度を身につけさせる。
- 学校で学習したことをふり返り、学習内容の定着を図る。
- 継続して学習することで、学習の習慣化を身につけさせる。



家庭学習の約束

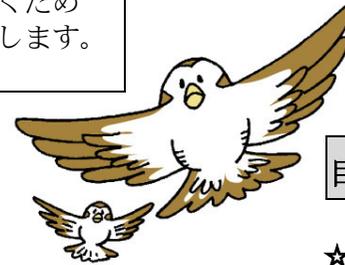
- ① 決めた時間・決めた場所でする。
- ② 机の上を先ず片付ける。
- ③ 『ながら学習』をしない。(テレビ・音楽・おやつ)
- ④ 終わったらすぐに明日の用意(時間割など)をする。

学習時間のめやす

低学年（1・2年生）・・・20～30分
中学年（3・4年生）・・・40～50分
高学年（5・6年生）・・・60～70分

習慣をつけていく低学年！

- ☆ まず宿題をすませよう。
- ☆ できるだけ本を読もう。



目を離さず 見守る中学年！

- ☆ 宿題は必ず先にすませよう。
- ☆ 復習や自分で考えた学習に取り組もう。
- ☆ 読書しよう。

良い習慣を継続できる高学年！

- ☆ 宿題は必ず先にすませよう。
- ☆ 復習や予習、自分で考えた学習に取り組もう。
- ☆ 読書しよう。

こんな時期です

- ・がんばったことや良かったことは褒めてほしいと思っています。
- ・いろいろなことに興味を持ち、何でも知りたがりです。
- ・一人で学習する内容や方法を決めるのが難しいです。

伸ばすポイント

- ・学校からの連絡や配布物を一緒に確かめる。
- ・家でも学習する習慣をつける。
- ・大人と一緒にさせて、いろいろな生活経験を増やす。
(例：買い物・動植物の世話・片付けやそうじなど)
- ・できないことや分からない事を怒らず、どう考えたのかを考える。

家庭学習でこんな事を

- ・文字や数字、色塗りなどが丁寧に書けているか見てあげてください。
- ・宿題や学校でしたプリントなどを見てあげてください。
- ・教科書の音読と教科書以外の本を読む習慣をつけてください。
- ・本読み・連絡帳へのサインをお願いします。

こんな時期です

- ・自分でやろうとする事が増えます。(手助けは必要)
- ・行動範囲が広くなり、思考も広がるようになります。
- ・興味のあることが増えます。

伸ばすポイント

- ・「手をかける」から「目をかける」にシフトする。
- ・地域の行事(祭りなど)に参加して、文化や自然に触れさせいろいろな体験をさせる。
- ・がんばりを見逃さず、本気で褒める。

家庭学習でこんな事を

- ・「ながら学習」にならない環境にする。
- ・宿題や時間割ができていないかの声かけをする。
- ・宿題や学校でしたプリントなどは目を通すようにする。
- ・どうしても分からない問題はそのままにせず、先生に聞くようにアドバイスする。

こんな時期です

- ・自分でやろうとする気持ちが大きく育ちます。
- ・自分を客観的に見たり、友だちと比べたりするようになります。

伸ばすポイント

- ・集中して取り組ませる。
- ・地域の行事(祭りなど)に参加して、文化や自然に触れさせいろいろな体験をさせ自信を持たせる。
- ・「がんばろう」と思える励ましの声かけを心がける。

家庭学習でこんな事を

- ・集中してていねいに学習できるような環境にする。
- ・宿題や時間割ができていないかの声かけをする。
- ・家庭学習で困っていたらアドバイスを。
(問題をよく読む・教科書やノートを見るなど)
- ・「予習」する習慣を身につけさせる。